

○「意向調査の実施方法等を確認」

(京都府宮津市 府中地区連絡会議)(平成30年度第3回)

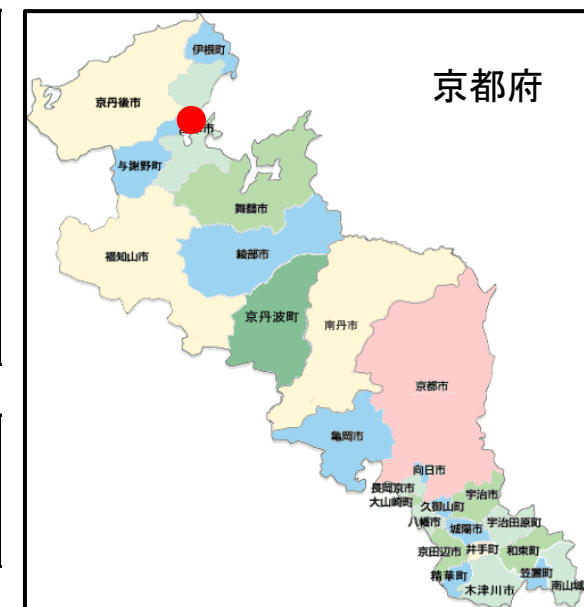
担い手への
農地利用の
集積・集約化遊休農地の
発生防止・
解消新規参入の
促進その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年12月1日(土) 19:00~21:00
- 場 所: 宮津市府中集会所
- 出席者: 農業委員2人、推進委員1人、協力員5人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 府中地区; 農振地域の無い集落あり。府中農産物直売組合(7人)が直売所・小中学校に食材納入
- 国分・溝尻地区; 京カプラン策定済み。農地中間管理事業を取組中。海水流入で嵩上げが必要な農地あり
- 東部地区; 農業専従者はいない。漁家が家庭菜園として栽培。農振外地域で成り行きまかせの状況



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

○ 利用意向調査の実施の確認等

調査者: 協力員 調査方法: 戸別訪問 提出時期: 1月10日

解消方法協議: 1月20日頃 利用状況調査現地確認: 12月9日9~12時 農地11筆確認

※主な意見

- ・現地確認後、分類を変更する場合があるか
- ・耕作地からB分類にする前にA分類として意向を聞くべきでは
- ・文書で農地管理を要請してはどうか
- ・意向調査に対する回答を地主にするべきではないか

※府中地区は、農振計画区域外

4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援